



ISK

ニュースレター 2015年 3月号

オーストラリアの大学 と 日本の大学 入試制度の違い

オーストラリアには各大学ごとの入学試験というものが存在しません。日本ではセンター試験というものや大学ごとに独自の入試試験を設けていますが、オーストラリアの入試制度は各州ごとに卒業統一試験を受け、その結果をもとに希望大学に申し込みをします。

オーストラリアには全部で39の大学(37の国公立大学と2つの私立大学)があり、中でもグループエイトと呼ばれる8大学は、常に世界大学ランキング100以内に入っています。(以下 大学名 所在地)

オーストラリア国立大学 — キャンベラ
ニューサウスウェールズ大学 — シドニー
メルボルン大学 — メルボルン
アデレード大学 — アデレード

シドニー大学 — シドニー
クィーンズランド大学 — ブリスベン
モナッシュ大学 — メルボルン
ウェスタンオーストラリア大学 — パース

高校の10,11年生で一般教養科目の勉強は終了しているとの考えから、日本の高校を卒業してオーストラリアの大学に入る際は、不足した教科を補うために大学付属のファンデーションコースと呼ばれる大学準備コースに入学することになります。ファンデーションコースの期間は、高校の成績証明書を元に換算されます。日本の専門学校、短大を卒業されている場合は、ファンデーションコースが免除される場合もあります。

オーストラリアの各都市に、日本からの留学を取り扱う専門の会社が、個人個人の希望に合わせたコンサルティングを無料で行ってくれます。オーストラリアの大学に留学の興味がある方は、まずネットでリサーチし、メールで専門業者に問い合わせる事をお勧めします。比較的治安がよく、車も左側通行で運転し易く、時差が少ないのでご家族が連絡を取るのも楽ですよ。オーストラリアの大学に留学してみるのも一考では...

今月号も最後までご購読頂きまして有難うございました。 勝亦裕子/ISK不動産管理部